

平成30年度 山村振興関係予算概算要求額

府省庁名:農林水産省

(単位:千円)

事 項	平成29年度 当初予算額 (A)	平成30年度 概算要求額		対前年度 増減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	備 考
		(B)	うち「新しい日本 のための優先 課題推進枠」			
1-1 農林水産省(非公共)						
○山村の活性化						
・山村活性化支援交付金	780,000	800,000	800,000	20,000	102.6%	山村の雇用・所得の増大に向け、薪炭・山菜など地域資源の活用等を図るための取組を支援。
○中山間地農業の活性化支援						
・中山間地農業ルネッサンス事業 (優先枠等を設けて実施)	40,000,000	50,000,000	-	10,000,000	125.0%	傾斜地等の条件不利性や鳥獣被害の増加など中山間地農業が置かれている状況を踏まえつつ、地域の特色を活かした多様な取組を後押しするため、多様な農業と美しく活力ある農山村の実現や、地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承に向けた取組を総合的に支援。
○日本型直接支払の実施						
・多面的機能支払交付金	48,250,500	49,460,000	-	1,209,500	102.5%	農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、地域共同で行う多面的機能を支える活動や、地域資源(農地、水路、農道等)の質的向上を図る活動を支援。
・中山間地域等直接支払交付金	26,299,601	26,900,000	-	600,399	102.3%	中山間地域等における農業生産条件の不利を補正するため、条件不利地域での農業生産活動を継続して行う農業者等に交付金を交付。
○農山漁村の共生・対流等						
・農山漁村振興交付金	10,060,000	11,976,000	11,976,000	1,916,000	119.0%	都市と農山漁村の共生・対流の推進や地域の活性化、薪炭など地域資源の活用等による山村の活性化、福祉農園の整備等による農福連携の推進、都市農業の多様な機能の発揮の促進、定住・地域間交流や雇用の増大を促進するための取組を支援。
	[うち山村活性化支援交付金 780,000]	[うち山村活性化支援交付金 800,000]				
○鳥獣被害防止対策の推進						
・鳥獣被害防止総合対策交付金	9,500,000	15,000,000	15,000,000	5,500,000	157.9%	野生鳥獣被害の深刻化・広域化に対応するため、地域関係者が一体となった被害対策の取組や施設整備、ジビエ利用拡大に向けた取組を支援。
○農業関係施設整備						
・強い農業づくり交付金	20,174,124	29,000,000	29,000,000	8,825,876	143.7%	国産農産物の安定供給のため、生産から流通までの強い農業づくりに必要な産地基幹施設の整備等を支

平成30年度 山村振興関係予算概算要求額

府省庁名:農林水産省

(単位:千円)

事 項	平成29年度 当初予算額 (A)	平成30年度 概算要求額		対前年度 増減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	備 考
		(B)	うち「新しい日本 のための優先 課題推進枠」			
1-1 農林水産省(非公共)						
○ 6次産業化の推進						
・ 6次産業化支援対策	3,040,110	3,524,302	3,524,302	-	-	農林漁業者と多様な事業者が連携して行う新商品開発・販路開拓及び施設整備、関係機関との連携の下で6次産業化プランナーが行う事業者等に対するサポート体制の整備等を支援。
	の内数	の内数	の内数			
○ 荒廃農地等の発生防止・解消						
・ 荒廃農地等利活用促進交付金	230,557	320,000	-	89,443	138.8%	荒廃農地等を引き受けて営農を再開する農業者、農業者組織、参入法人等が行う再生作業、土壌改良、営農定着、加工・販売の試行、必要な施設の整備等の取組を総合的に支援。
○ 生産振興対策						
・ 野菜価格安定対策事業のうち 特定野菜等供給産地育成価格差 補給事業	所要額 17,234,950 の内数	所要額 16,643,187 の内数	-	△ 591,763	96.6%	野菜生産・出荷の安定と消費者への安定供給を図るため、価格低落時における生産者補給金の交付等を実施。
○ 担い手の育成・確保						
・ 農業次世代人材投資事業 (旧 青年就農給付金事業)	14,012,644	19,916,901	19,916,901	5,904,257	142.1%	次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農前の研修を後押しする資金(準備型(2年以内))及び就農直後の経営確立を支援する資金(経営開始型(5年以内))を交付。
・ 農の雇用事業	5,558,317	5,310,612	5,310,612	△ 247,705	95.5%	青年の農業法人への雇用就農を促進するため、法人が新規就業者に対して実施する実践研修等を支援。
○ 金融対策						
・ 中山間地域活性化資金	(5,460,000)	(5,460,000)	-	0	100.0%	中山間地域において、農林漁業を総合的に振興して地域の活性化を図るため、地域の農林畜水産物の加工の増進及び流通の合理化、農林漁業資源の総合的利用等を目的とした長期低利の資金を融資。
・ 振興山村・過疎地域経営改善資金	(300,000)	(300,000)	-	0	100.0%	振興山村又は過疎地域の農林漁業者等が、その地域の自然的・経済的条件に適応した経営の改善や農林漁業の振興を図ることにより、所得の安定確保や地域の活性化が実現できるよう、必要な長期低利の資金を融資。

平成30年度 山村振興関係予算概算要求額

府省庁名：農林水産省

(単位：千円)

事 項	平成29年度 当初予算額	平成30年度 概算要求額		対前年度 増減額	対前年度比	備 考
	(A)	(B)	うち「新しい日本 のための優先 課題推進枠」	(B-A)	(B/A)	
1-2 農林水産省(公共) ○農林水産業の基盤整備 ・農業農村整備事業 ・農山漁村地域整備交付金	308,404,000	379,337,000	100,095,000	70,933,000	123.0%	農業の競争力強化や農村地域の国土強靱化を図るため、農地集積の加速化・農業の高付加価値化のための農地の大区画化・汎用化や水路のバイパス化、老朽化した農業水利施設の長寿命化、耐震化対策や突発事故への対応等を推進。 地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援。
2-1 水産庁(非公共) ○水産日本の復活 ・浜の活力再生交付金のうち 水産業強化支援事業	5,350,000	6,900,000	6,900,000	1,550,000	129.0%	
2-2 水産庁(公共) ○農林水産業の基盤整備 ・水産基盤整備事業 ・農山漁村地域整備交付金 (再掲)	70,000,000	84,000,000	21,015,000	14,000,000	120.0%	流通拠点漁港の衛生管理対策や水産資源回復対策、老朽化した漁港施設の長寿命化対策や地震・津波対策を推進。 地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援。
2-2 水産庁(公共) ○農林水産業の基盤整備 ・水産基盤整備事業 ・農山漁村地域整備交付金 (再掲)	101,650,000	118,931,000	27,447,000	17,281,000	117.0%	

注1) 表中の事業については、振興山村等条件不利地域を対象にしたもの、振興山村で採択基準の緩和等優遇措置があるもの、事業内容的に振興山村での実施が見込まれるもの等であり、各事業の予算額については振興山村分として明確な区分ができないものについては、全国分を一括計上している。

注2) 貸付けは () 書き。